町の子供は町で育てる

「3つの合言葉」元気・学び・会話

滑川町教育委員会だより

「学んでよかった町へ -チーム滑川での教育-」

一手の決断は準備から ~「なにかをひとつ」~

将棋の藤井聡太氏が、史上初の八大タイトル全冠制覇を達成しました。対局後の記者会見で、「実力を付けること。その上で面白い将棋を指したい。」と答え、面白い将棋とは、「中盤、終盤と局面が進むにつれて、どんどん複雑になるのが面白い。将棋を指している中で、そうした局面に出会えたらいいなと思いながら指している。」と答えていました。

この対戦の映像を見ていると、画面の隅にAIの評価値が示されていました。AIの評価値は、 どちらが優勢かを表すそうです。伝統の将棋の対戦に新たに将棋 AI の評価を入れ放送をする という、新たな試みに魅力を感じました。

現在、将棋とAIは、切っても切れない関係にあるそうです。棋士とAIが戦う「電王戦」で2017年に当時の名人が2連敗し、AIの方が強いとされました。今ではAIにより、戦い方が変わったり、棋士の一手の良し悪しが数字で評価されたりなど、AIにより将棋界は劇的に変化をしているそうです。そのため、多くの棋士が研究にAIを取り入れており、藤井八冠もプロ入り前からAIを使っているそうです。藤井八冠は、AIに対し、「人間側の経験値を上げることにつながる。これまで以上に強くなる可能性が開けてきた。」「いいところは取り入れながら、AIを利用して自分を高めていくのが大事というか問われているのかなと思う。」と述べています。

棋士の中村太地(だいち)氏は、藤井八冠の強さの要因の一つとして、「プロ棋士は序盤を 徹底的に研究している。そのため若手はそれについていけないが、藤井棋士は AI で多くのプロ棋士の棋譜(ぎふ)を学び、序盤の経験不足を克服することができた。もともと中盤から終盤 にかけては圧倒的な力量の持ち主ですから。」と答えていました。

また、東京大学史料編纂所教授の本郷和人氏は、戦国時代の武将の決断を語る中で、徳川家康は、NHK 大河ドラマ「どうする家康」のごとく、「どうする」と迫られての決断が多く、タイトルどおりだと述べています。家康は「天下」を治めるという野望はなかったが、信長や秀吉の行いを近くで見て学び、自分の経験値を高めていく過程で「天下」が見えてきたというのが本当のところで、結果的に天下統一を果たしたとも述べています。さらに、家康は1590年頃から各地に散らばっている「吾妻鏡」(鎌倉幕府の正史とされる歴史書)の断片を集めさせ、鎌倉幕府研究を行っていたそうです。このことは、秀吉後の治世を見据えて、江戸を開発したことからも見て取れるそうです。このように自分のできる範囲で準備をしていたのです。

藤井氏、徳川氏などを見ても普段からの準備、そして他者との対話が大切だと分かります。 最後に、「アンパンマン」の作者やなせたかし氏の詩「なにかをひとつ」を紹介します。

なにかをひとつ しるたびに なにかひとつの よろこびがある なにかをひとつ まなぶために なにかがひとつ わかってくる もっとしりたい まなびたい 無限の道を すすみたい

ポップの力はすごい!! 滑川町図書館ポップコンテスト2023

滑川町立図書館では、昨年度よりポップコンテストを開催しています。

ポップとは、お気に入りの本をイラストや文章で紹介したカードのことです。昨年度応募していただいたポップは、図書館で本と一緒に飾っています。ポップがあることで貸出数がぐんと増えており、その本への興味関心を高めてくれる効果に大変驚いています。

ポップは、人と本とのコミュニケーションに役立ちます。また、文字、絵、色使い全てで、作者の人間味が出ます。では、どのようなポップが興味を引くのか、説明しながら紹介していきます。

例)ポップA

どんぶらこ どんぶらこ 大きな桃が流れてきました

1 ももたろう

むかしむかし、おじいさんは山へ しば刈りに、おばあさんは川へ洗 濯に、川から流れてきたのは…

🔽 著:滑川 太郎 / 出版者:なめがわ出版

ポップB

とんぶらことんぶらこ

著:滑川 太郎 出版者: なめがわ出版

川から流れてきたのは…?

ももたろう

こわ~い鬼から村を救うのは、桃から生まれた 意外なヒーロー!?

きびだんごを腰に付け、3匹の仲間と出発だ!

まず、ポップに必要な項目は、①本のタイトル、②著者名・出版者名、③キャッチコピー、④あらす じ・感想の4つに大きく分けられます。これがそろっていれば、ポップとしては完成されていると言え ます。上の A・B のポップには、①~④の項目がどちらにも含まれていますが、A のポップは文字だ けで構成されている一方、B のポップは文字に加えてイラストが描かれています。また、①タイトルや ③キャッチコピーに影やアーチなどの効果が加えてあったり、文章も疑問形を入れて、見る人の興 味を引いたりするものになっています。

さらに『(めくるなどの) 仕掛けがある』『立体感を出す』『色合いを豊かにする・統一する』『セロハンやアルミホイルなどの素材を取り入れる』などの工夫を加えることもポイントです。これらの構成や工夫があることで、ポップの前を通った人の目に止まり、「お?」と心を掴むことができます。

滑川町のよさを知ろう!「滑川郷土かるた」を通して No.IO

寺院内に仏堂が作られる場合があります。仏堂とは、仏教寺院において仏像を安置し、礼拝供養するための建物です。今月は「仏堂に関わる札」を紹介します。



馬まつり 里のにぎわい 福田観音

福田の観音様は馬頭観音で、3月19日が縁日です。昔、馬は農耕や輸送にとても大切で、高価なものでした。縁日には、馬のいる家は、馬を連れて、健康でよく働けるようお参りしました。縁日には今でも、花火や出展もあって賑わいます。



般若経 丈夫に育てと 勢至さま

月輪にある勢至堂は、昔、月輪大納言兼実公が自分の領地に勢至菩薩を祀り、大般若心経6 百巻を納めたことが始まりと伝えられています。毎年4月に、近くのお坊さんが集まり、この御経を 読みあげますが、その時、大勢の人達が集まり、御利益を受けます。



目の病い 治してくれた 加田薬師

中尾の慶徳寺にある薬師堂は、昔から眼病を患う者がお祈りすると、快方に向かったと言われてきました。この薬師堂は、中武寅薬師72番で、寅年には近郷の人々によって、団子などを供えてお祭りが行われます。